

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	王子マテリア株式会社					
代表者名	氏名	新藤 恵吾		役職名	代表取締役社長	
主たる事務所の所在地	東京都中央区銀座五丁目 12 番 8 号					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	14 パルプ・紙・紙加工品製造業				
主たる事業の概要	段ボール原紙製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kJ	24,004	23,284	21,465		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	42,875		39,482		
調整後排出量	t-CO ₂	42,875	41,589	39,482		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	780		534		
自動車の台数	台	2		2		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	2				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	環境管理室にて閲覧用印刷物準備 閲覧時間： 9:00～17:00 連絡先： 0263-25-5409		
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧			
<input type="checkbox"/>	その他			

様式 1 号
(総括票)

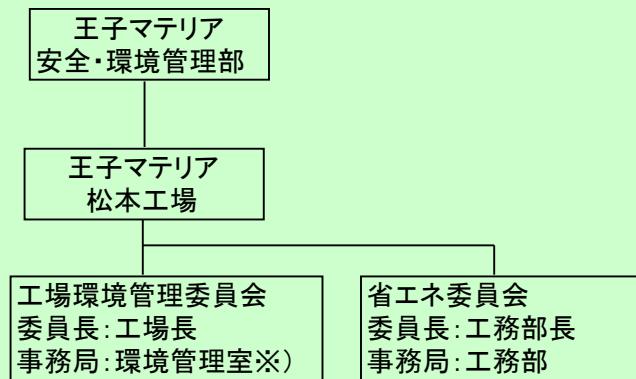
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

- ・省エネルギーを重要課題として二酸化炭素排出量削減に努める。
- ・ISO14001に基づく環境目標を定め進捗管理を行う。
- ・生産工程の歩留向上により廃棄物の削減を推進する。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度	年度	削減目標	
削減計画の概要	特に無し。				
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他	

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



※)
温暖化対策責任者:環境管理室長
温暖化対策担当者:環境管理室員
計画書提出担当者:環境管理室員

5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

会議名称 : 省エネルギー活動プロジェクト会議
開催頻度 : 1回/月

様式1号

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

様式1号

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	780	t-CO ₂			単位
	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /
目標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	534	t-CO ₂			単位
	削減率	31. 53	%	原単位		t-CO ₂ /
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
	削減率		%			
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	2	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I ~ II	I -1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I -2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO ₂)	実施年度	推計削減量(t-CO ₂)
1	エネ起	発電設備	ガスタービン燃焼制御改善	2023	255	2023	
2	エネ起	生産設備	歩留向上剤変更による乾燥用蒸気削減	2024	300		
3	エネ起	受変電・配電設備	高効率トランス導入	2023	25	2023	4
4	エネ起	生産設備	高効率モータ導入	2023～2025	140	2023	
5	エネ起	照明設備	照明のLED化	2023	25		
6	エネ起	照明設備	照明の自動点灯化	2024	5		
7	エネ起	ポンプ	ポンプ駆動モーター容量の見直し	2023	70	2023	49
8	エネ起	生産設備	ドライヤー排気ファン運転方法見直し	2024～2025	10		
9	エネ起	生産設備	省エネ機器の導入	2023～2025	245	2023	
10	エネ起	生産設備	生産設備運転方法の見直し	2023～2025	200	2023	

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力) うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定) うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電) うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kL以上	1	42,875	1	39,482				
1,500kL以上 3,000kL未満								
1,500kL未満								
合計	1	42,875	1	39,482				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	456	376		
CH ₄	116	42		
N ₂ O	208	116		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF ₆	0	0		
NF ₃	0	0		
合計	780	534		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	0	0		
合計	0	0	0	0
自動車総数	2	2		
次世代自動車導入割合				

様式1号
(総括票)

14 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張時には車両・タクシーより公共交通機関を優先して使用している。
自転車の利用促進	燃料費支給は遠距離通勤者のみとして、ノーマイカー通勤を促している。
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	工場前バス停へのベンチ設置により、バスの利用を促している。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	未実施
物流の合理化	製品輸送後、工場へ戻る際には古紙を積み込み、エネルギー使用量を減らしている。

15 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		2020
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 ISO 14001		2000
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している		
<input type="checkbox"/> ディマンド・リスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している		
<input type="checkbox"/> その他			

16 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

- ・工場見学の受入れを行い、古紙リサイクルに関する理解を深めてもらっている。
- ・機密書類の受入による再資源化を行い、焼却処理される廃棄物を削減している。
- ・焼却炉にて熱回収による有効利用を行っている。